

ひとりで抱え込まなくていい 仕組みを

子ども、現役世代も、高齢者も。人生を一本の道として支え合える立川へ。

他人の問題は 未来の自分の問題です。

立川市の皆さん、こんにちは。うちのあいりです。「ひとりで抱え込まない仕組み」をこの街につくるために活動しています。私はひとり親家庭で育ちました。親は働き詰めで、何気ない会話や学校の話をする時間もありませんでした。困ったときも、誰に頼ればいいのか分からない。気づけば、悩みをひとりで抱え込むことが当たり前になっていました。立川の皆さんから感じているのは、人のあたたかさ、「コミュニティを大切にしたい」という想いです。ご近所同士のつながりが、安心につながる。その感覚は、私の願いとも重なっています。しかし今立川には、誰にも相談できず不安を抱える子ども、保護者、高齢者の方がいます。「誰に頼ればいいのか分からない」それは個人の問題ではなく社会の課題です。困ったときに安心して頼れる仕組みを整え、孤立を解消し、ひとりで不安を抱え込まなくていい立川をつくります。人と人とのつながりを大切に、不安を安心に変える街へ。うちのあいりは、その実現に全力で取り組みます。あなたのとなりに、うちのあいり。

プロフィール
1992年9月10日生まれ 33歳
静岡県伊東市出身 羽衣町在住
大東文化大学 法学部 卒業
・音楽MV制作会社に勤務
・カメラマンとしてブライダルやLIVE撮影など、誰もが主役になる瞬間に立ち会い、その人らしい表情や想いを映像に残してきました。



詳しい政策は はこちら

ひとり親支援・復職・再就職支援 ひとりで頑張る家庭に、寄り添う支援を。	24時間相談窓口整備 困ったときに、すぐ頼れる体制を。	学校カウンセラー配置 子どもたちの心と未来を守る。
公共施設整備 人と人がつながれる場所を増やす。	くるりんバス 運賃の見直し 生活の足を守る。	ペット同伴避難所整備 共に生き、共に守る。

人と人とのつながりを大切に、誰もが安心して暮らせる立川をつくります。

あなたのとなりに、うちのあいり。



うちのあいり

立川つながりの党 33歳

一人ひとりの声を大切に！ 歩きたくなる立川の未来をデザイン！

子育て支援の充実 ① 子どもを産み育てやすい街へ ●小中学校の「給食費完全無料化」の継続 ●「おむつサブスク」の公費助成	学ぶ環境の向上 ② 「教育の街」へ ●公共施設1Fへ学習スペース(机・椅子)の増設 ●「夜間の自習室」の開放・規模拡大
高齢者と福祉 ③ 誰もが輝き！安心して暮らせる街へ ●多摩モノレールの無償化 ●「孤独」「親が亡くなった後」の「居住支援」の強化	ウォーカブルシティ ④ 歩きたくなる街づくり ●公園やバス停へのベンチ・テーブル・トイレ大幅増設(広告ベンチの活用で市費削減) ●キッチンカー導入による街の交流拠点づくり
暑さ対策・移動 ⑤ 涼しい街立川と移動しやすさ ●「ひと涼みスポット」市内222か所を更に増設 ●ミストシャワーの増設 ●無料駐輪場・優先エリア拡充	福祉と防災 ⑥ 「災害に強い街」へ ●「避難所設営・備蓄」の強化 ●「ペット同行避難」「井戸」のマップ作成

4年間の実績
 ① 期日前投票所 南口設置 (史上初)
 ② インクルーシブ遊具の導入 (障害のある子どもいない子ども、遊べる初の公園)
 ③ テニスコートのナイター時間枠の拡大 (スポーツを愛する市民の充実)
 ④ キッズスペースの改装 (快適に子供を遊ばせられる市役所へ)
 ⑤ 障害者雇用枠の拡大 (誰もが輝き、働ける優しい社会へ)
 ⑥ 市役所広場のキッチンカー導入 (行政の空間に賑わいを)
 ⑦ オストメイト助成金アップ (当事者の負担を減らし尊厳を守る)
 ⑧ 市役所の環境改善 (市民・職員により効率的な役所へ)

プロフィール
 ・昭和58年7月30日生
 ・拓殖大学外国語学部卒業(八王子)
 ・NHK長野、宮崎放送、テレビ大分キャスター
 ・立川市議会議員1期目7位当選
 ・厚生委員会副委員長
 ・趣味 ゴミ分別、華道



いしとび

かおり 無所属

1 安全・安心な街づくり ●災害に備えた地域づくり ●避難場所整備、建物の耐震化推進 ●防犯カメラの設置増設の推進
2 支え合いによる福祉の強化 ●障がい者雇用に取り組む企業への支援拡充 ●ヤングケアラー・引きこもり対策の強化 ●フードロス削減福祉団体との連携強化
3 子育て・教育の拡充 ●ひとり親世帯への食の支援と学習支援の拡充 ●小規模保育・企業主導型保育との連携 ●いじめゼロに向けた対策の推進
4 カーボンニュートラル実現に向けた取組み ●既設住宅向け省エネ住宅改修の補助拡充 ●立川市における再生可能エネルギーの補助拡充

支え合いで、安全・安心な立川へ。

佐々木たかまさの 詳しい政策・活動のご紹介は はこちら



プロフィール
立川市羽衣町在住/1967年3月19日生まれ
1989年3月 慶應義塾大学 経済学部卒業/1989年4月 東京電力株式会社 入社
趣味:日帰り温泉巡り、ハイキング、バイクツーリング 特技:整理整頓
資格:消費生活アドバイザー、福祉住環境コーディネーター 好きな食べ物:サラダ・野菜全般、紅茶

私たちが応援しています 連合東京会長 斉藤 千秋 現立川市議会議員 立川市議会 副議長 大石 ふみお



佐々木たかまさ

国民民主党

もっとよくなる！立川。私を変えます！

私たちのまち・立川を、もっと楽しく、もっと住みよく、もっと優しく！
大沢純一は、あなたと一緒に、明日の立川をよくするため、挑戦します！

「もっと安全」な立川 多様化する犯罪に対応した防犯対策！ ●防犯カメラの増設・改善、スマート街灯などの導入	「お出かけが楽しい」立川 交通不便を解消し、人と交流できるまちへ！ ●バスやモノレールなどを更に使いやすく
「ずっと健康」の立川 病気になるよう予防医療を促進！ ●健康診断の受診率アップへ、継続受診で保険料を減額	「ゼロカーボンシティ」立川 CO2排出量ゼロへ「脱炭素」を推進！ ●省エネ製品への買い替え時の負担を軽減
「成長できる」立川 自分の成長を実感できる環境を整備！ ●図書館の整備や教育機関との連携で“学べる場”を拡充	

プロフィール
 ●1971年、群馬県生まれ ●創価大学法学部卒 ●医療法人などを経て高木陽介衆議院議員の公設秘書に ●2014年、立川市議選に初当選。現在3期 ●市議会文教委員長など歴任 ●行政書士、防災士 ●立川市総支部副幹事長、同政策部長



大沢純一

公明党公認 じゅんいち

立川市議会議員選挙

投票日 6月21日(日)

午前7時から午後8時まで

〔ご注意〕

- 投票所入場整理券
 - 投票には、ご自分の投票所入場整理券をお持ちください。
 - 投票所入場整理券をなくしたときは、投票所で係員に申し出てください。
- 投票用紙には、候補者の氏名を一人だけ、はっきり書いてください。
- 次のような投票は無効になります。
 - 定められた投票用紙以外の紙を使った場合。
 - 二人以上の候補者の氏名を書いた場合。
 - 候補者の氏名のほかに、余計なことを書いた場合。
 - だれに投票したかわからない場合。

投票は 未来を決める 貴方の権利